

情報かわら版

共催研修報告号

川崎市立小学校情報教育研究会
会長 青木あゆ子(川崎市立旭町小学校)
令和3年 7月
担当 宿河原小学校 橋口 広大
小杉小学校 武野 結基

2021 夏季共催研修会

令和3年7月28日、川崎市立宿河原小学校をお借りして情報・視聴覚センターと情報教育研究会との共催研修を行いました。研修のねらいは、「GIGA端末を活用し、情報活用能力の育成を意識した授業づくりができるようになる。」です。

午前の端末活用研修では、5つの講座の中から参加者の興味や関心のある講座を3つ選び受講しました。

Jamboard

ミライシード

NHK
for school

ドキュメント

Google
フォーム

道徳の学習を例に、共同編集体験を通して、理解を深めました。

オクリンクを活用した「特別活動」の学習を考えました。

NHKディレクターの奥西さんを招聘し、今後の活用法についてお話を伺いました。

国語の「書く」単元を中心に活用場面を考えました。

フォームの良さを体感しながら、活用法を考えました。



午後は各学年部会に分かれて授業づくりを行いました。低学年から高学年まで、それぞれの子どもたちの発達段階に応じた素晴らしい活用のアイデアが沢山出されました。最後にMeetで各教室をつなぎ、各部会での授業アイデアを参加者全員で共有しました。

情報・視聴覚センター石橋指導主事より指導講評をいただきました。GIGA端末の授業のつくり方には、ICTの特性を知ってから授業内容を考える方法、授業内容を考えてからICTを選択する方法、アナログをデジタルに置き換える視点でつくる方法があること。授業づくりには教師の活用から子どもの活用への段階があること。また、授業で端末を活用しながら情報モラルも指導することなど、教室の子どもたちと一緒に実践していくにあたって大事なポイントをご指導いただきました。